



ファームウェアバージョン:	R4.2.0.11
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2017/5/26

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
修正した問題点：	4
既知の問題：	5

**変更履歴とシステム要件：**

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
ランタイム: R4.2.0.11	2017/5/26	DWL-6600AP	A1

**アップグレード手順：**

**R4.2.0.9B029 以前のファームウェアからのアップグレードは、同じ手順で、必ず 2 度続けて行ってください。**

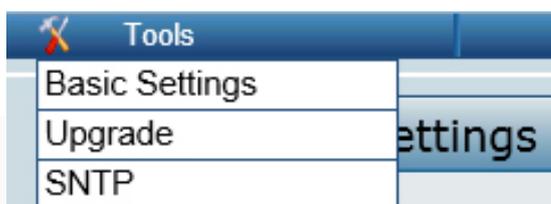
**1 回目のアップグレードのみだと、ブートオプションがセットされないためです。**

R4.2.0.9 以前の旧バージョンからファームアップする場合、ファームアップ後にファクトリリセットを行う必要があります。

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

**Web GUI を使用したアップグレード**

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。  
 ※ 工場出荷時状態の IP アドレスは http://10.90.90.91 です。  
 ※ IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。  
 ※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Tools」 -> 「Upgrade」の順でクリックします。



4. 「HTTP」または「TFTP」を選択します。



**HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) [参照]/[Browse]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。  
ログインし、「Maintenance」>「Upgrade」メニューで、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。
- (5) R4.2.0.9B029 以前のファームウェアからのアップグレードの場合は、続けて、さらにもう 1 回手順 (1) ~ (4) を繰り返してください。
- (6) さらに、Telnet もしくはコンソールにより、下記のコマンドの出力結果が同じバージョンになっていることを確認してください。  
bootenv -d bootver  
bootenv -d altbootver  
※どちらかのコマンドによる出力が 4.2.0.11 になっていない場合は、再度手順 (1) ~ (4) を繰り返してください。

**TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) [Image Filename]と[Server IP]を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。  
ログインし、「Maintenance」>「Upgrade」メニューで、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。
- (5) R4.2.0.9B029 以前のファームウェアからのアップグレードの場合は、続けて、さらにもう 1 回手順 (1) ~ (4) を繰り返してください。
- (6) さらに、Telnet もしくはコンソールにより、下記のコマンドの出力結果が同じバージョンになっていることを確認してください。  
bootenv -d bootver  
bootenv -d altbootver  
※どちらかのコマンドによる出力が 4.2.0.11 になっていない場合は、再度手順 (1) ~ (4) を繰り返してください。

## 追加機能 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.2.0.11	1. スタンドアロンモードで Wireless ARP Suppression モードに対応致しました。

## 修正した問題点 :

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R4.2.0.11	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. WLAN ホストからの Facebook Wi-Fi 認証に時間がかかる問題を修正致しました。</li> <li>2. WPA Enterprise 認証で複数端末の同時認証に対応できない問題を修正致しました。</li> <li>3. ネットワークへの接続時、クライアントが MAC アドレス認証を完了していない場合でも、該当クライアントの MAC アドレスを持った LLC (XID) フレームが LAN 側のポートに送信される問題を修正致しました。</li> <li>4. DWL からのメール通知が、SMTP-ALG を有効にしたルータや FW で破棄されることがある問題を修正致しました。</li> <li>5. DWS-3160 からの RADIUS リクエストの処理を停止する問題を修正致しました。</li> <li>6. Daylight Saving Time が有効化されているとき、時刻が更新されない問題を修正致しました。</li> <li>7. Web サーバ証明書に SHA-256 署名アルゴリズムで署名できるように修正致しました。</li> <li>8. CLI からパスワードの変更を行った後でも、接続中の GUI セッションが期限切れとならない問題を修正致しました。</li> <li>9. SSH サービスを無効化した後でも、接続中の SSH セッションが期限切れとならない問題を修正致しました。</li> <li>10. CVE-2015-1790/1792、CVE-2012-4929、CVE-2013-2566、CVE-2016-2106 の脆弱性を修正致しました。</li> <li>11. GUI で利用可能な NTP オプションを CLI でも利用できるように修正致しました。</li> <li>12. SNMP Configuration 画面の"Read-write community name"項目の入力値について、最大文字数を検証するように修正致しました。</li> <li>13. DWC-1000 からコンフィグをプッシュしたとき、帯域チャンネルが更新されない問題を修正致しました。</li> <li>14. スケジュールプロファイルを Weekend に設定した場合、RF スケジューリングが動作しない問題を修正致しました。</li> <li>15. Managed モードでデバッグモードを設定している時、ログイン時に 32 文字を超えるパスワードを受け付けられない問題を修正致しました。</li> <li>16. サマータイム以外の時間、またはサマータイムがない国の場合でも、時刻が変更される問題を修正致しました。</li> <li>17. VAP 画面で無効な Broadcast Key Refresh Rate を設定しても、適切なエラーメッセージが表示されない問題を修正致しました。</li> <li>18. SNMP Configuration 画面の"Hostname, address, or subnet of Network Management System field"項目に無効な IP アドレスが入力できてしまう問題を修正致しました。</li> <li>19. パケットキャプチャ構成で、マルチキャスト MAC アドレスを受け付けてしまう問題を修正致しました。</li> <li>20. SNMP Configuration 画面で、"Community name for traps"と"Host name or IP Address"項目に最大文字数を入力できない問題を修正致しました。</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>21. date and time 設定ページで Offset 値が正しく表示されない問題を修正致しました。</li> <li>22. SNMPv3 Users 設定の Help 画面において、設定可能なユーザの最大数に関する説明を追加致しました。</li> <li>23. CLI による設定の場合、Management ACL のブロードキャスト/マルチキャスト IP アドレスの検証が行われない問題を修正致しました。</li> <li>24. AP の時刻が 2017 年以降に設定された場合、Http Certificate Expiration Date が正しく更新されない問題を修正致しました。</li> <li>25. SNMP Configuration 画面のホスト名入力欄で、最大文字数が 253 文字にも関わらず 256 文字を受け付ける問題と、IPv4 アドレス入力欄にマルチキャスト IP が設定された際のエラーが正しく表示されるように修正致しました。</li> </ul>
--	--

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R4.2.0.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. GUI アクセスが遅くなることのある問題。</li> <li>2. CLI から Radio ページの自動チャンネルオプションを設定しても GUI に反映されない問題。</li> <li>3. Client QoS ACL 画面の Help ページにスペルミスが存在する問題。</li> <li>4. 5GHz で確立した WDS リンクでインターネット 8.8.8.8 に Ping すると 10 以上連続で Ping ロスが発生する問題。</li> <li>5. 2.4Ghz 及び 5Ghz 帯における LAN から WLAN への iperf トラフィックを処理中に、Null 値 (ゼロ) が確認される問題。</li> <li>6. RADIUS サーバによる VID 割り当ての際、クライアントが常に VID 1 を取得し、ダイナミック VLAN が正しく動作しない問題を修正致しました。</li> <li>7. SNMPv3 のユーザ名/認証タイプ/キーが CLI から設定できない問題。</li> <li>8. ユーザが間違ったサーバ IP で不正な SSL 証明書もしくは有効な証明書をアップロードしようとした際に正しいエラーメッセージを表示しない問題。</li> <li>9. ピア設定を送信すると EmWeb がハングする問題。</li> <li>10. Client QoS ACL で IPv6 : IGMP だけを許可しても失敗する問題。</li> <li>11. クラスタコントローラが RADIUS-power-set AP に対して出力を変更させる問題。</li> <li>12. アクセスポイントの IP アドレスが x.x.x.255 に設定されると、他のデバイスと通信できなくなる問題。対応策：アクセスポイントのアドレスの末尾を 255 にしないでください。</li> </ul>

**Copyright 2006-2017 D-Link Japan K.K.**